



**再選めざす  
そねはじめレポート**  
2010年2月16日発行 第7号改訂版

そねはじめ事務所  
114-0003  
北区豊島 2-8-4  
Tel: 3914-1995  
Fax: 3914-5400

**石原都政の予算案は失業者・高齢者に冷たいが・・・  
高校授業料減額, 少人数学級, 保育はより充実を**

十条駅で八百川区議と宣伝するそねはじめ都議。



石原知事の2010年度予算案は、1メートル1億円の外環道や八ツ場ダム、築地市場豊洲移転用地購入などムダ使いの開発を進めながら、都立小児病院を閉鎖、高齢者介護切り下げなど、都民とかけ離れたものが目立ちます。

ただ教育、保育、子育て支援に、世論におされて画期的な前進が見られます。

**●子育て支援を伸ばすチャンス**

国の方針を受け、都立高校授業料が一気

に無料化します。保育所の待機児解消のため10年度は認可保育所を約3千人分増やすのに対し、石原知事のきもいりで企業参入・民営化を進めた「認証保育所」は月6～8万円の高額料金で人気無く、約2百人増にとどまる予定です。

小中学校では少人数学級を求める24万の署名の力で、小1と中1で定員37人まで3年間で減らしますが、4分の1の学校で起きている「小1問題」など学校崩壊ともいふべき事態には、まだまだ不十分です。

**●芽が出たばかりで踏みつづすややかたも**

失業者や高齢者の支援は冷たい国に右へならえで、始めたばかりの都独自の雇用対策は打切り、民間建物耐震補強も「実績が低い」ので補助は6分の1に。

介護施設予算も大幅削減です。4万3千人が待機する特別養護老人ホームも補助制度を改善すれば、高齢者も助かり中小企業もうるおいます。財源は再立候補を狙って温存しているオリンピック基金4千億円などの活用で十分可能です。

**高校生の授業料無償化・削減が大きく前進  
さらに部活や修学旅行など全面無償化めざします**

●授業料無償化のため国が公立に年11・8万円補助。都立高で上乗せの冷房代3600円は都が負担して無償化します。「自己負担は当然」と授業料値下げに反対した自民・公明・民主も変われば変わるものです。

●私立高校の平均授業料41万円余に、生活保護世帯は国が公立の2倍23・6万円を、都が残りを出し無償に。

非課税世帯は国が公立の1・5倍、都が残り3分の2補助し自己負担は約7万円に。一般世帯は国が公立同額、都が残りの3分の1補助。約20万円の負担に。

**●子どもより臨海・築地開発**

都立3小児病院を閉鎖しながら1280億円の巨費で築地市場移転に汚染地豊洲を購入。新銀行も八ツ場ダムも続けるという知事のワンマンに、都議会第1党の民主党が病院閉鎖を認めるなど正面から対決していません。

都政を動かすには都民の声が決定的です。